

2025年度 JATEセミナー開催模様

2025年12月2日（火曜日）、JATEセミナーをZoomウェビナーによりオンライン開催致しました。

JATEセミナーは、賛助会員の皆様に向けて、情報通信政策あるいは情報通信技術に関する最新の情報を届けするため、平成20年度から行っております。

行政と研究開発、それぞれの分野からお一人ずつ講師をお迎えし、最新の取組を含めた貴重なお話を伺うことができました。

総務省 総合通信基盤局 電気通信技術システム課長 枚浦維勝様によるご講演「ネットワークインフラに関する総務省の最近の取組み」では、電気通信インフラ領域でのクラウド利用の進展に対する規制の在り方やインフラ維持・更改に関する人材の確保などの取組みをご紹介いただきました。

ご講演後に実施した参加者の皆様からのアンケートでは、

- ・新しい光ファイバーについては知見がなかったため大変参考になった
- ・ネットワークインフラに関する流れがわかった
- ・2030年でもメタル回線利用者が数百万件、残りそうであるなどの見通しが参考になりました
- ・IoTにおけるセキュリティ問題、また、通信技術者の人材育成問題など、最近の課題、今後の国・総務省の取組みなど、よくわかりました
- ・インフラ技術者が不足する見込みというのは恥ずかしながら想定しておらず、後継者の育成が急務というのは業界を超えて共通なのだという認識を持つことができました
- ・今後の社会成長を期待させられた
- ・IT人材の確保の重要性、新たな光ファイバケーブルに興味を感じました
- ・人材育成などに関しては、現場の肌感に近く納得いたしました
- ・クラウド関連、ユニバーサルサービスの位置づけへの変更など有益でした
- ・光ファイバーの進化について期待が持てました
- ・インフラ系人材の実態や、新技術（ファイバ）など興味深い内容でした等、多くのご意見・ご感想が寄せられました。

続いて、

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）ダイバーシティ推進室 室長 ネットワーク研究所ワイヤレスネットワーク研究センターワイヤレスシステム研究室

研究マネージャー Beyond5G 研究開発推進ユニット 研究統括 板谷聰子様によるご講演「Flexible Society Project: 無線通信技術の産業利用に向けて」では、無線通信を活用したスマート工場実現のため、NICT が 2025 年より複数の企業と業界の垣根を越えて協力しながら推進している Flexible Factory Project(FFPJ) の活動を中心に、スマート工場実現に向けた 5G を含む産業用無線通信の現状と展望をご紹介いただきました。

ご講演後に実施した皆様からのアンケートでは、

- ・L5G の厳しい現状について感じることがあった
- ・製造業での無線の必要性や実状などを知ることができ、有用な情報・考え方を得ることができました
- ・IT コンサルタントとして弊社生業の参考にさせていただきます
- ・製造現場（工場等）での通信環境問題、課題などが分析され、それに対する無線通信の可能性、取組み等、よくわかりました
- ・日ごろから 5G の導入に関して感じていた小さな疑問が共感とともに腑に落ちました
- ・ボランティアが活動の源泉ということで、非常に士気が高い取り組み内容になっていると、内容を聞いているだけで感じられました。日本はこの分野では出遅れ気味という事でしたが、折れずに頑張っていただきたいと思いました
- ・技術と実際のニーズについてのずれがあることについて、深く考えさせられた
- ・産業利用の無線技術の進歩が参考になりました
- ・L5G の推進など、少しだけお手伝いしたことがあるのですが、全く用途（接続するハードウェア）が思いつかず。ハードウェアが成熟すると用途が広がる気がしました。
- ・スマートファクトリーの変遷（干渉問題のオートメーションなど）や 5G 普及率など、自身の知見と、現状の国内概況を照らし合わせることができ非常に参考になった。
- ・無線通信が製造現場でそこまで浸透していないことに驚きました
等、多くのご意見・ご感想をいただきました。

当協会では、賛助会員の皆様から頂いたご意見・ご感想を参考にさせていただき、今後のセミナー開催に反映させてまいる所存です。

なお、賛助会員の皆様には、賛助会員専用ページにて講演資料をご覧いただけます。